

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2025年3月25日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	大動脈縮窄症における治療介入要否の指標(CoA-index)についての検討
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者	循環器科 田中 靖彦
研究期間	2010 年 1 月 ～ 2023 年 12 月
対象者	研究期間中に当院で施行された心エコー検査にて、大動脈縮窄症と診断された患者様
当該研究の意義・目的	大動脈縮窄症は大動脈の一部が狭窄していることによって、新生児期・乳児期早期から心不全や心原性ショックの原因となりうる疾患です。胎児期からの診断が難しく、出生後の診断が重要となります。治療方法は外科的な大動脈修復術になりますが、縮窄部の形態・太さによっては手術を要さず経過観察可能な症例が存在します。過去に診断された患者様方のデータを持ちいて、治療介入が必要な症例、必要でない症例の診断基準を検討することが目的です。この基準によって、どの程度まで経過観察可能であるかの診断の補助になりうると考えています。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査し、共同研究機関に提供します。 ・ 検査時の日齢、体重 ・ エコー検査における大動脈縮窄部の形態、径 ・ その後の経過、治療介入を要したか要していないか等 ・ 電子カルテで確認できる範囲での経過の追跡
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりです。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
研究代表施設・代表者	静岡県立こども病院 循環器科 前島直彦
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。

	静岡県立こども病院	循環器科	前島 直彦
		エコーセンター長/循環器科	新居 正基
	代表 054-247-6251		